

(様式3)

事業所名 下原グループホーム

目標達成計画

作成日: 令和 6年 1月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1.11	各ユニットごと行事やカンファレンスなど行っているが、グループホーム全体のまとまった行事などは少なく、ユニット間の意見交換が少ない。	知識・技術・価値を職員間で共通認識を持ち、理念に基づいた組織の一体化を目指す。	合同のイベントや勉強会・意見交換の場を定期的に行う。実践につながる知識と技術の習得。	24ヶ月
2	11	年度初めの目標設定に対し、年度末の振り返りや面接などが十分に機能しておらず、全体に同じ方向性を持つことが不十分な面がある。	半期ごと面接を行い、目標達成度の評価を付け加え、双方の気づきを得てチームのベクトルを合わせる。	職員個々の課題・目標設定を明確化する。半期ごと職員面接をして、内発的な動機付けができるようにチームビルディングする。	24ヶ月
3	35	災害時の避難場所は上方にある法人本部の施設のため、水害・土砂災害の場合は逆らって避難することになる。	有事の際、災害規模や状況に応じた避難先の確保とネットワークの構築。	運営推進会議を活用したネットワークの構築。火災以外の水害・土砂災害を想定した避難訓練の実施。	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。